

新フィレンツェ市立歌劇場(テアトロコムナーレ)

～公演PR、バックヤード、音響、安全対策を中心に～
tyuusinn

2015/4/27

訪問者：伊達

対応者：DIRETTORE Marco Zane



歌劇場正門：大型電光掲示板

ホール棟：地下2階、地上8階

屋上：野外劇場、市民利用施設併設

竣工：2013年（一部使用開始）

* 旧オペラ劇場(250年前)の老朽化により建設

* 文化財団所有/全スタッフ数450名
(スタッフ、オケ、踊り子など含む)



ホール正面



野外劇場（屋上）



5月以降：主要公演のPRバナーが並ぶ



京都交響楽団 5月9日 20:30開演



ホール玄関：大道具の馬を展示



ホール玄関：主要公演リストの掲示



ホールスポンサーの掲示



ホワイトエに掲示した大型の写真
(床から天井まで高さ5mの大型写真)

ホール廊下：過去の出演者の写真
(廊下は全て写真で埋め尽くしたいとの説明)



■1990席 ■舞台：前後左右4面(スライド)
(日替わりで2つのオペラを同時公演可能)

■野外劇場：2000席 (外階段から直接入退場)

■小ホール：500席 (隣接地に建設予定)

■残響音：2.2秒(空席時)

■電気音響の共通課題

演目の多様化によりジャズなどの公演も増えており、ホールの音響特性を踏まえ、音量を抑えたプログラムに配慮しているとのこと。



オーケストラの練習場 (録音スタジオとしても使用可)



練習場：全部で6室ある
その他舞台稽古場など



舞台上部：屋根から天井の構造



躓き防止安全対策